

令和 3 年 3 月 17 日

令和 2 年度第 12 回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和 3 年 3 月 17 日（水）20 時 00 分～22 時 00 分

会 場：Web 会議

出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長、

陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）

書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和 2 年度第 11 回生涯学習センター理事会及び第 4 回合同会議議事録について資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗報告

事務局より、新年度開催される第 3 回定時総会の準備を進めているとのこと。広報より、過去の学術大会等のアーカイブをセンターHP に掲載したと報告があった。教育局、生涯学習局は特記事項なし。

3. 審議事項

1) 【継続審議】第 34 回学術大会大会長推薦について

芳本局長より、資料の通り説明があった。時期大会長に松木明好先生（四条畷学園大学所属）が立候補されたことを受け、理事確認の上、推薦が承認された。

2) 【継続審議】令和 3 年度(2021 年度)の組織の検討について

井阪局長より資料の通り説明があった。センター事業において、IT 関連業務拡充のため、対応局の増設など組織変更の提案があった。理事より、対応部局の名称について検討を要する意見が挙げられたが、本件については審議の上、承認された。なお、新組織の発動時期は次期定時総会（第 3 回定時総会）後を予定とする。

3) 大阪府理学療法士会学術奨励賞規程の一部改定について

井阪局長より、選考方法に係る規程の一部改定について説明があった。理事より、改定箇所の文面について修正を求める意見があった。修正後に再審議を必要とし、本議案は継続審議となった。

4) 表彰候補者推薦委員会の内規について

井阪局長より、資料の通り説明があった。大阪府理学療法士会学術奨励賞選考のため、次年度より表彰候補者推薦委員会を設置する予定である。委員選任に係る内規について原案の提示があった。理事より、選出は理事長が行う、また、任期は 2 年とするなどの意見があり、修正後に再審議となり、本議案は継続審議となった。

5) 令和 3 年度事業計画及び事業予算について

井阪局長より資料の通り説明があった。本議案は審議の上、承認された。

6) 理学療法講習会「優秀講習会賞（仮）」について

射場局長より資料の通り説明があった。理事より、対象となる研修会は協会の委託を受け実施しているものであり、センターがこの研修会を立場的に評価することは難しいとの意見があり、審議の上、否決された。

7) 第 33 回学術大会予算に係る決済システムの使用について

射場局長より資料の通り説明があった。学術大会の開催はハイブリッド形式を予定。うち Web 会場は前回と同様アトラス社の confit を使用する。運営における利便性を考慮した場合、決済システムも同社を導入する予定であるとのこと。理事より、現時点ではセンタ

一決済システムとアトラス社の発行する ID、パスワードとのマッチングが難しいため次期学会では互換性について検討するよう意見があった。本議案は審議の上、承認された。

4. その他

- 1) なし